平成29年度

広報活動におけるアンケート調査集計結果及び検証結果について

【アンケート調査の目的】

富良野市では市民に対して情報を発信するとともに、情報を共有するための広報活動の一つとして、広報ふらの（毎月１日前後）及び広報ふらのお知らせ版（毎月15日前後）を発行しています。

その一方で、現代社会においてはスマートフォンなどの携帯電話やインターネットなどの媒体の普及により、情報の収集手段が多様化する中、「広報紙」は市政の情報を市民に伝える上で、情報の発信、情報を共有するために重要な役割りを果たしています。

こうした中で、「広報ふらの」の読者である市民の目線で、わかりやすく求められる情報を提供するため、広報活動に関する市民のさまざまな意識や評価などを把握し、今後の広報施策の基礎資料にすることを目的に、「広報ふらの」に関するアンケート調査を実施する。

【アンケート調査の実施概要】

実施主体　総務部企画振興課広聴広報係

実施対象　平成29年12月１日現在の住民基本台帳に登録されている18歳以上の方の中から、無作為に1,000人を抽出

実施時期　平成30年１月15日に対象者へ調査用紙を発送（２月15日回答締切）

【アンケート回収結果】

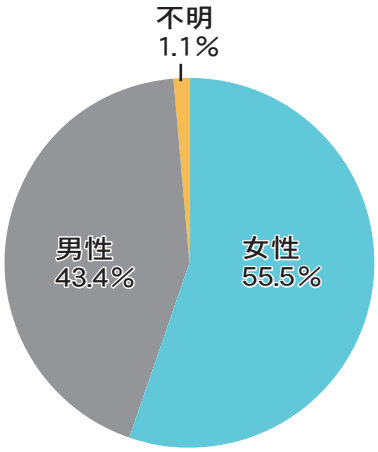
発送総数　1,000通（内５通は不明等により返送）

◆**有効数**995通　◆**回収数**348通　◆**回収率**35％

問１　性別・年齢・職業・町内会加入状況についてお伺いします（回答者の属性）

【性別】

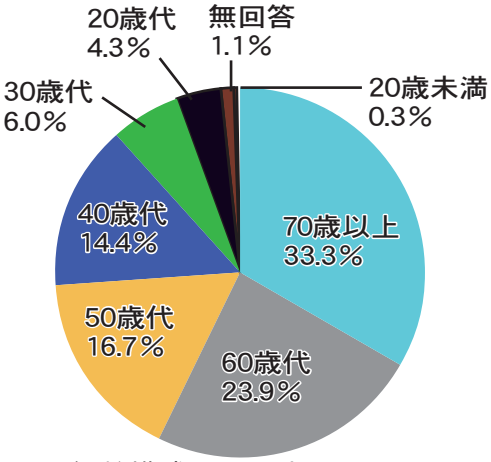
性　別	男性	女性	性別不明
回答者数	151人	193人	4人



※男女別の割合は、おおむね半分ずつとなっている。

【年齢】

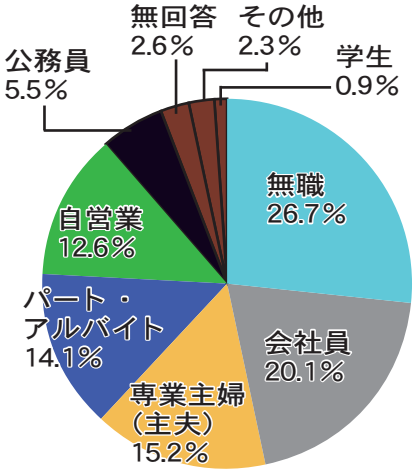
年代別	男性	女性	性別不明
20歳未満	1人	0人	0人
20歳代	7人	8人	0人
30歳代	6人	15人	0人
40歳代	26人	24人	0人
50歳代	23人	35人	0人
60歳代	35人	46人	2人
70歳代以上	50人	64人	2人
無回答	3人	1人	0人



※年齢構成は、40歳以上の人が全体の約９割を占めている。

【職業】

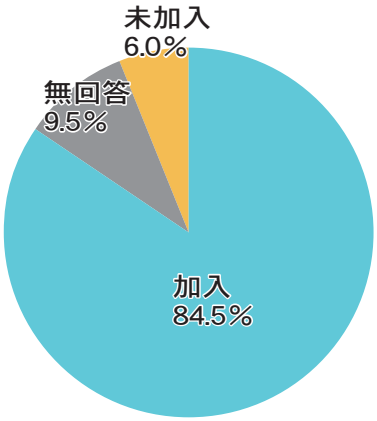
職業別	男性	女性	性別不明
会社員	41人	29人	0人
自営業	24人	20人	0人
公務員	15人	4人	0人
ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ	9人	39人	1人
専業主婦（主夫）	0人	51人	2人
学生	1人	2人	0人
無職	52人	40人	1人
その他	5人	3人	0人
無回答	4人	5人	0人



※現役で働いている人は全体の約５割を占めている。

【町内会加入の有無】

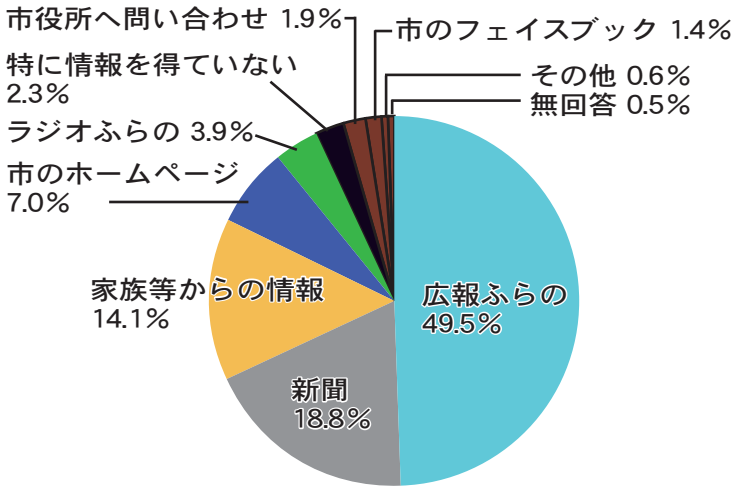
加入状況	男性	女性	性別不明
加入	132人	159人	3人
未加入	6人	15人	0人
無回答	13人	19人	1人



※回答者の約８割弱の人が町内会に加入している。

問２　富良野市の行政情報などをどのような方法で得ていますか？（複数回答）

性　別	男性	女性	性別不明
広報ふらの	139人	177人	3人
市のホームページ	26人	18人	1人
新聞	52人	67人	2人
家族・知人・友人からの情報	33人	56人	2人
ラジオふらの	10人	15人	0人
市役所へ問い合わせ	6人	6人	0人
市のフェイスブック	6人	3人	0人
特に情報を得ていない	6人	9人	0人
その他	1人	3人	0人
無回答	0人	3人	0人

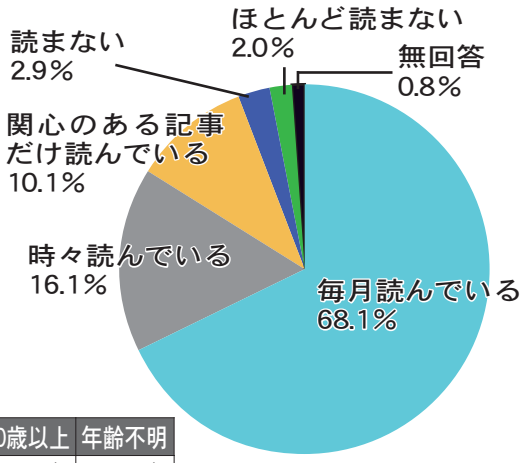


年代別	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年齢不明
広報ふらの	1人	8人	19人	48人	56人	79人	105人	3人
市のホームページ	0人	2人	3人	15人	13人	7人	5人	0人
新聞	0人	2人	4人	15人	18人	34人	46人	2人
家族・知人・友人からの情報	0人	7人	6人	14人	7人	27人	29人	1人
ラジオふらの	0人	0人	1人	3人	9人	5人	6人	1人
市役所へ問い合わせ	0人	0人	1人	3人	2人	4人	2人	0人
市のフェイスブック	0人	0人	1人	6人	1人	1人	0人	0人
特に情報を得ていない	0人	4人	2人	0人	2人	1人	6人	0人
その他	0人	0人	0人	0人	0人	1人	3人	0人
無回答	0人	0人	0人	0人	0人	0人	3人	0人

【検証】この設問では、市民のみなさんが主にどのような媒体から行政情報などを得ているのかを検証しています。回答者全体の約５割の人は「広報ふらの」から情報を得ていることがわかりました。しかし、年代別で検証すると、20歳代は約３割の人が広報紙から情報を得ているものの、家族や知人などから情報を得ている人も同じく約３割を占めており、広報紙以外から情報を得る機会も多いことが伺えます。また、20歳代から30歳代の人は家族などから情報を得ている人が多く、40歳以上の人は主に新聞からも情報を得ている傾向が見られます。その他としては、老人クラブなど人が集まる場で情報を得ているという人もいます。また、市のホームページやフェイスブックなどパソコンやスマートフォンからインターネットを通じて情報を得ている人は全体の１割にも満たない状況となっていますが、40歳代は他の世代に比べ、比較的に市のホームページを活用している人が多いことが伺えます。

問３「広報ふらの」を読んでいますか？

性　別	男性	女性	性別不明
毎月読んでいる	99人	135人	3人
時々読んでいる	25人	30人	1人
関心のある記事だけ読んでいる	18人	17人	0人
ほとんど読まない	4人	3人	0人
読まない	4人	6人	0人
無回答	1人	2人	0人



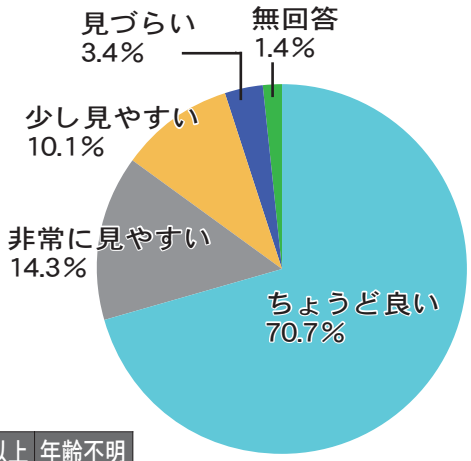
年代別	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年齢不明
毎月読んでいる	1人	4人	10人	38人	39人	63人	80人	2人
時々読んでいる	0人	4人	5人	6人	11人	14人	14人	2人
関心のある記事だけ読んでいる	0人	1人	5人	3人	6人	5人	15人	0人
ほとんど読まない	0人	3人	0人	2人	1人	1人	0人	0人
読まない	0人	3人	1人	1人	1人	0人	4人	0人
無回答	0人	0人	0人	0人	0人	0人	3人	0人

【検証】この設問では、どれくらいの頻度で広報紙を読んでいるのかを検証しています。回答者全体の約７割の人は毎月読んでおり、時々読んでいる人と合わせると、約８割弱の人に広報紙を読んでいただいていることがわかります。しかし、年代別では20歳代の約４割の人がほとんど読んでいない状況が見られ、若い世代にも読んでもらえるような広報紙の内容や構成などを検討していく必要があります。

問４「広報ふらの」の内容に関する事項について

❶紙面の見やすさ（文字や写真の配置）について

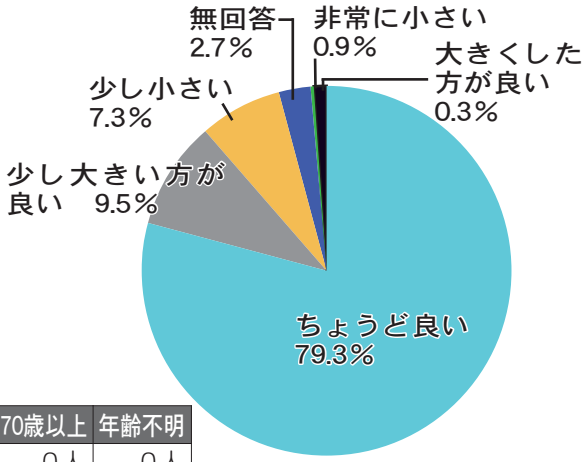
性　別	男性	女性	性別不明
非常に見やすい	19人	28人	0人
少し見やすい	13人	19人	1人
ちょうど良い	104人	125人	3人
見づらい	5人	6人	0人
非常に見づらい	0人	0人	0人
無回答	1人	4人	0人



年代別	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年齢不明
非常に見やすい	0人	0人	3人	10人	10人	7人	16人	1人
少し見やすい	0人	3人	0人	7人	8人	7人	8人	0人
ちょうど良い	1人	6人	16人	30人	34人	64人	79人	2人
見づらい	0人	0人	1人	0人	4人	2人	3人	1人
非常に見づらい	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
無回答	0人	0人	0人	0人	0人	2人	3人	0人

【検証】この設問では、広報紙を読んでいる人にとって紙面のレイアウトなどを含めた見やすさが適当であるかを検証しています。回答者全体の約９割以上の人は、現在作成している広報紙を見やすくちょうど良いと思っていることがわかりました。しかし、50歳以上の一部の人は見づらいと感じており、読み手に配慮した紙面づくりを検討する必要があります。

❷文字の大きさについて

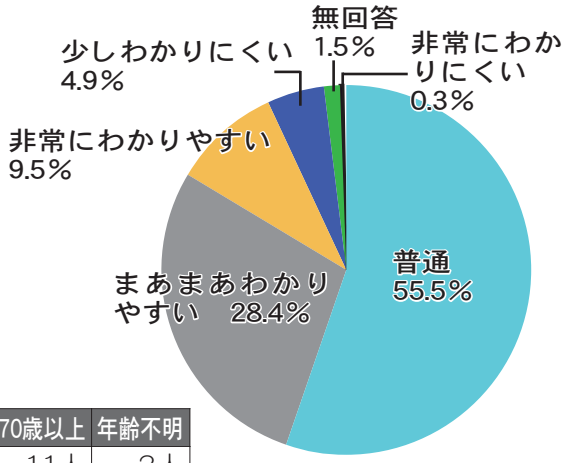


性　別	男性	女性	性別不明
非常に小さい	2人	1人	0人
少し小さい	7人	17人	0人
ちょうど良い	117人	139人	4人
少し大きい方が良い	14人	17人	0人
大きくした方が良い	0人	1人	0人
無回答	2人	7人	0人

年代別	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年齢不明
非常に小さい	0人	0人	1人	1人	0人	1人	0人	0人
少し小さい	0人	1人	1人	0人	6人	6人	10人	0人
ちょうど良い	1人	8人	18人	41人	44人	66人	79人	3人
少し大きい方が良い	0人	0人	0人	5人	6人	6人	13人	1人
大きくした方が良い	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人
無回答	0人	0人	0人	0人	0人	3人	6人	0人

【検証】この設問では、文章など見たり読んだりする上で、読む人にとって文字の大きさが適当であるかを検証しています。回答者全体の約８割の人はちょうど良いと思っている一方で、約２割の人は文字が小さい、または大きくした方が良いと思っていることがわかりました。現在、文章の文字の大きさを基本的に11ポイントとしており、特に40歳以上の人は文字を大きくした方が良い感じている人が多いことから、小さい文字を極力使わないよう、読む人に配慮した広報紙づくりが求められます。

❸内容のわかりやすさ（理解度）について

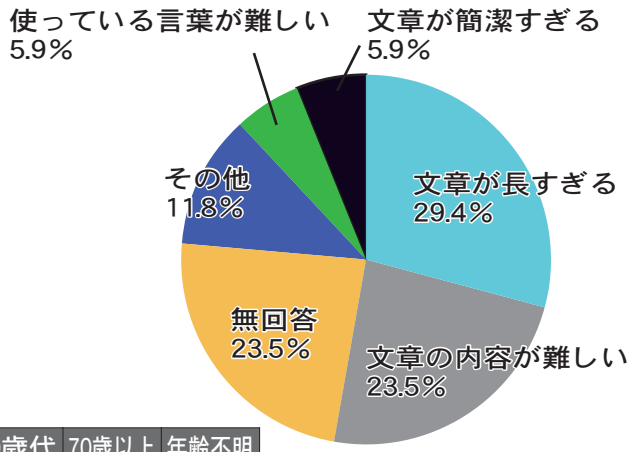


性　別	男性	女性	性別不明
非常にわかりやすい	12人	18人	1人
まあまあわかりやすい	43人	48人	2人
普通	74人	107人	1人
少しわかりにく	10人	6人	0人
非常にわかりにくい	1人	0人	0人
無回答	2人	3人	0人

年代別	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年齢不明
非常にわかりやすい	0人	0人	0人	4人	6人	8人	11人	2人
まあまあわかりやすい	0人	7人	4人	15人	15人	23人	29人	0人
普通	1人	2人	14人	25人	31人	45人	63人	1人
少しわかりにく	0人	0人	2人	3人	3人	3人	4人	1人
非常にわかりにくい	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人
無回答	0人	0人	0人	0人	0人	3人	2人	0人

【検証】この設問では、掲載内容をどの程度理解しながら読んでいるのかを検証しています。約５割の人は普通と回答し、約４割の人はわかりやすいと答えており、回答者全体の約９割の人は内容について理解をしていることがわかりました。しかし、30歳以上の一部の人は、少しわかりづらいと感じており、カタカナ表記（横文字）や各分野における専門的な言葉などには注釈を入れるなど、わかりやすく読むことができるように注意しながら作成することが求められています。

❹内容のわかりやすさで「少しわかりにくい」「非常にわかりにくい」と答えた方に伺います。わかりにくい理由は何ですか?

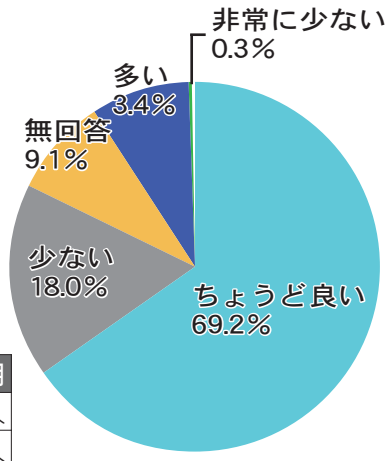


性　別	男性	女性
文章が簡潔すぎる	1人	0人
文章が長すぎる	3人	2人
文章の内容が難しい	1人	3人
使っている言葉が難しい	0人	1人
その他	2人	0人
無回答	4人	0人

年代別	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年齢不明
文章が簡潔すぎる	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人
文章が長すぎる	0人	0人	0人	2人	2人	1人	0人	0人
文章の内容が難しい	0人	0人	1人	1人	1人	1人	0人	0人
使っている言葉が難しい	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人
その他	0人	0人	1人	0人	0人	0人	1人	0人
無回答	0人	0人	0人	0人	1人	0人	2人	1人

【検証】この設問では、❸の設問で広報紙の内容がわかりにくと答えた人がどのような理由でわかりにくいと感じているのかを検証しています。約３割の人は文章が長いと答えており、約２割弱の人は内容が難しいと感じていることがわかりました。また、その他の理由として、カタカナ表記を使わないことや子どもから高齢者までが見やすいデザインにしてほしいという意見がありました。

❺　掲載している情報量について



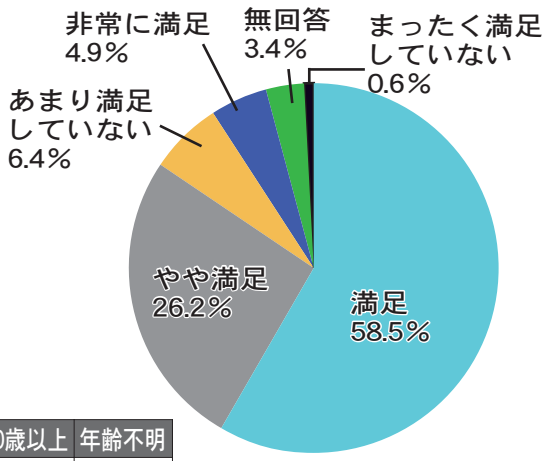
性　別	男性	女性	性別不明
非常に少ない	0人	1人	0人
少ない	26人	33人	0人
ちょうど良い	96人	127人	4人
多い	6人	5人	0人
非常に多い	0人	0人	0人
無回答	14人	16人	0人

年代別	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年齢不明
非常に少ない	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人
少ない	0人	2人	2人	10人	13人	15人	16人	1人
ちょうど良い	1人	5人	13人	32人	40人	56人	78人	2人
多い	0人	0人	2人	1人	0人	2人	5人	1人
非常に多い	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
無回答	0人	2人	3人	4人	3人	9人	9人	0人

【検証】　この設問では、広報紙に掲載している情報量（月平均24ページ構成）が適当であるのかを検証しています。回答者全体の約７割の人はちょうど良いと感じているが、約２割の人はもう少し情報を増やしても良いと思っていることがわかりました。40歳以上の人は、少ないと感じていると答えた中で、約８割を占めており、多くの情報を広報紙で得たいと思っている傾向が見られます。

❻ 「広報ふらの」の総合的な評価（満足度）について

性　別	男性	女性	性別不明
非常に満足	9人	7人	0人
やや満足	34人	50人	2人
満足	83人	107人	2人
あまり満足していない	10人	11人	0人
まったく満足していない	1人	1人	0人
無回答	5人	6人	0人



年代別	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年齢不明
非常に満足	0人	0人	0人	4人	5人	2人	4人	1人
やや満足	0人	4人	2人	12人	14人	24人	30人	0人
満足	1人	4人	17人	25人	29人	49人	66人	1人
あまり満足していない	0人	0人	1人	4人	6人	4人	5人	1人
まったく満足していない	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人
無回答	0人	1人	0人	2人	2人	3人	3人	0人

【検証】 この設問では、「広報ふらの」についてどれくらいの人が評価をしているのかを検証しています。回答者全体の約９割の人は現在発行している広報紙に「満足している」と答えており、総合的に見ると、高く評価されていることがわかりました。しかし、40歳以上の一部の人においては満足されていない状況が見られる結果となりました。

問５　現在掲載している中で主に読んでいる内容（ページ）は何ですか?（複数回答）

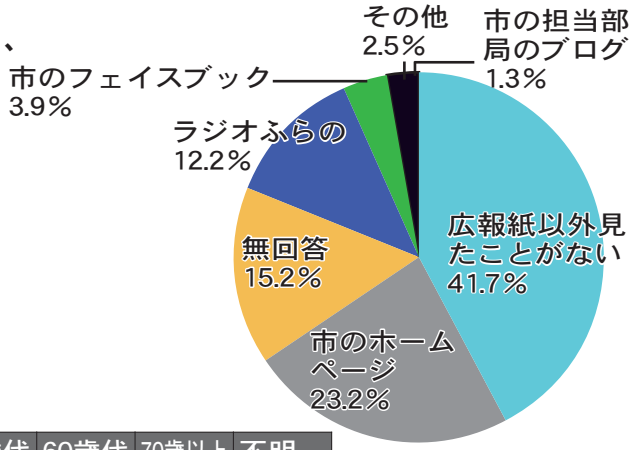
性　別	男性	女性	性別不明	合計	割合
すべて読んでいる	64人	89人	2人	155人	13.2%
特集記事	32人	35人	0人	67人	5.7%
市の各種事業など	59人	40人	1人	100人	8.5%
医療に関する記事	36人	66人	2人	104人	8.8%
健康・年金	40人	51人	2人	93人	7.9%
ズームアップ	39人	48人	0人	87人	7.4%
図書館情報	7人	21人	1人	29人	2.5%
子育て情報	7人	13人	1人	21人	1.8%
リサイクル掲示板	26人	33人	0人	59人	5.0%
消費生活	12人	21人	0人	33人	2.8%
くらしの情報	27人	50人	1人	78人	6.6%
俳句・短歌	5人	16人	1人	22人	1.9%
癒しの輪	15人	32人	1人	48人	4.1%
花人街道	13人	15人	1人	29人	2.5%
くらしのカレンダー	20人	39人	0人	59人	5.0%
富良野に移る	17人	28人	1人	46人	3.9%
スタイル	17人	23人	1人	41人	3.5%
コミュニティレポート	9人	16人	0人	25人	2.1%
市民の声	25人	35人	1人	61人	5.2%
パブコメ	5人	5人	0人	10人	0.8%
その他	3人	0人	0人	3人	0.2%
無回答	0人	8人	0人	8人	0.6%

【検証】この設問では、「広報ふらの」に掲載している中で、良く読まれているのは、どのような内容なのかを検証しています。回答者全体で検証すると、約13%の人は「すべて読んでいる」と回答しており、主に読まれている内容は「医療に関する記事」や「市の各種事業など」となっています。次いで健康・年金やまちのズームアップ（まちのできごと）、くらしの情報となっています。また、男女別に検証すると、男性は主に市の各種事業や健康・年金、ズームアップに対して、女性はくらしの情報が上位となっています。さらに、年齢別に検証すると、20歳代においてはすべてを読んでいる人はいない結果となり、子育て情報やくらしのカレンダーなど必要な情報のみを読んでいる傾向が見られます。

年代別	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年齢不明
すべて読んでいる	1人	0人	7人	23人	26人	34人	62人	2人
特集記事	0人	2人	5人	20人	12人	14人	13人	1人
市の各種事業など	0人	3人	5人	16人	18人	26人	30人	2人
医療に関する記事	0人	3人	5人	8人	14人	31人	42人	1人
健康・年金	0人	2人	4人	5人	14人	29人	38人	1人
ズームアップ	0人	2人	6人	15人	21人	15人	26人	2人
図書館情報	0人	1人	3人	3人	5人	11人	6人	0人
子育て情報	0人	3人	4人	5人	4人	3人	2人	0人
リサイクル掲示板	0人	1人	3人	8人	12人	11人	22人	2人
消費生活	0人	0人	0人	4人	6人	8人	14人	1人
くらしの情報	0人	1人	7人	10人	18人	23人	17人	2人
俳句・短歌	0人	0人	0人	1人	2人	5人	14人	0人
癒しの輪	0人	2人	4人	8人	14人	12人	8人	0人
花人街道	0人	0人	0人	1人	2人	11人	15人	0人
くらしのカレンダー	0人	3人	3人	8人	14人	13人	18人	0人
富良野に移る	0人	0人	2人	9人	12人	10人	12人	1人
スタイル	0人	2人	3人	7人	14人	10人	5人	0人
コミュニティレポート	0人	1人	0人	6人	9人	3人	6人	0人
市民の声	0人	1人	1人	10人	7人	16人	26人	0人
パブコメ	0人	0人	0人	2人	4人	1人	3人	0人
その他	0人	0人	1人	0人	0人	1人	1人	0人
無回答	0人	0人	0人	1人	1人	1人	5人	0人

問６　「広報ふらの」以外で次の媒体から情報を得たり、活用したことはありますか?（複数回答）

性　別	男性	女性	性別不明
市のホームページ	46人	36人	2人
市のフェイスブック	7人	6人	1人
市の担当部署におけるブログ	2人	3人	0人
ラジオふらの	18人	25人	1人
広報紙以外は見たことがない	55人	95人	1人
その他	7人	2人	0人
無回答	26人	29人	0人

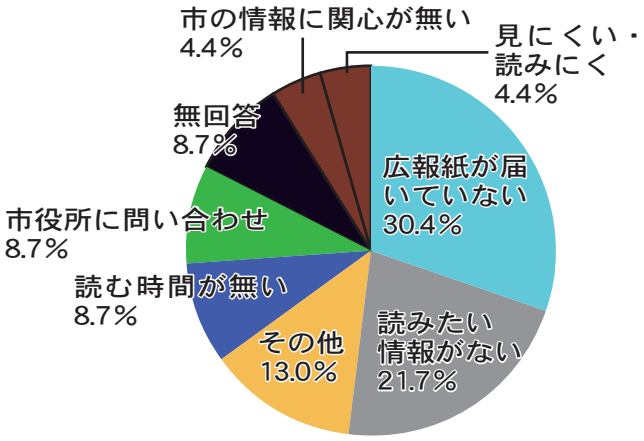


年代別	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明
市のホームページ	1人	2人	9人	20人	28人	12人	11人	1人
市のフェイスブック	0人	1人	1人	6人	3人	1人	2人	0人
市の担当部署におけるブログ	0人	0人	1人	0人	1人	0人	2人	1人
ラジオふらの	0人	1人	1人	7人	12人	12人	11人	0人
広報紙以外は見たことがない	0人	4人	8人	17人	15人	48人	57人	2人
その他	0人	0人	1人	2人	1人	1人	3人	1人
無回答	0人	1人	3人	3人	5人	12人	31人	0人

【検証】この設問では、「広報ふらの」以外の媒体（ホームページなど）から行政情報などを得る機会があったのかを検証しています。回答者全体の約４割の人は、広報紙以外の媒体は利用していないと回答しており、約２割の人がインターネットを利用し、市のホームページから情報を得ることがあったと回答しています。また、年齢別に検証すると、30歳代から50歳代が主に市のホームページを利用していたことがわかりました。その他としては新聞から情報を得ている人がいることもわかりました。

問７　問３で「ほとんど読まない」「読まない」を選んだ方にお伺いします。「広報ふらの」を読まない理由は何ですか?（複数回答）

性　別	男性	女性
市のホームページで情報を得ている	0人	0人
読む時間が無い	2人	0人
読みたい情報がない	4人	1人
市の情報に関心がない	0人	1人
広報紙が見にくい･読みにくい	0人	1人
必要に応じて市役所に問い合わせている	1人	1人
広報紙が届いていない	4人	3人
その他	1人	2人
無回答	0人	2人

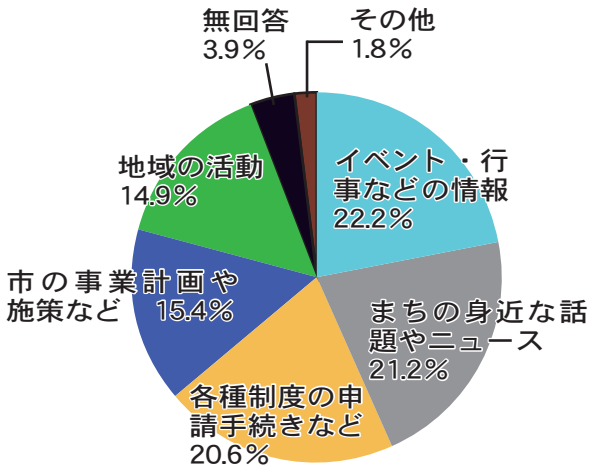


年代別	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
読む時間が無い	0人	2人	0人	0人	0人	0人	0人
読みたい情報がない	0人	3人	1人	1人	0人	0人	0人
市の情報に関心がない	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人
広報紙が見にくい･読みにくい	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人
必要に応じて市役所に問い合わせている	0人	0人	0人	1人	1人	0人	0人
広報紙が届いていない	0人	2人	0人	2人	0人	1人	2人
その他	0人	2人	0人	0人	1人	0人	0人
無回答	0人	0人	0人	0人	0人	0人	2人

【検証】この設問では、「ほとんど読まない、読まない」と答えた人がなぜ読まないのかを検証しています。回答者の約３割の人は、広報紙が届いていない状況があり、約２割の人は読みたい情報がないことが主な理由になっていることがわかりました。その他の理由として、居住地が市外であることも挙げられています。

問８　みなさんにお伺いします。今後、広報紙で力を入れてほしいテーマなどはどれですか?（複数回答）

性　別	男性	女性	性別不明
イベント・行事などの情報	71人	101人	1人
市の事業計画や施策に関すること	64人	54人	2人
各種制度の申請手続きなどに関すること	60人	98人	2人
まちの身近な話題やニュース	68人	95人	2人
地域の活動に関すること	59人	57人	0人
その他	8人	6人	0人
無回答	8人	22人	0人



年代別	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明
イベント・行事などの情報	1人	9人	14人	33人	32人	38人	44人	2人
市の事業計画や施策に関すること	0人	2人	3人	14人	21人	32人	47人	1人
各種制度の申請手続きなどに関すること	0人	5人	10人	27人	33人	42人	40人	3人
まちの身近な話題やニュース	0人	7人	5人	25人	33人	39人	53人	3人
地域の活動に関すること	0人	4人	3人	18人	20人	26人	43人	2人
その他	0人	0人	1人	5人	3人	3人	2人	0人
無回答	0人	1人	1人	0人	2人	5人	21人	0人

【検証】この設問は、みなさんが求めている情報の各分野を把握することで、今後の広報作成に活かすための参考としています。回答者全体で一番多く回答しているのはイベントや行事などの情報となっていますが、他の情報においてもほぼ同等程度に力を入れてほしい結果となりました。また、50・60歳代の人は各種制度の申請手続きなどが一番多く、70歳以上の方は身近な話題やニュースを求める回答が多い結果となりました。

「広報ふらの」の掲載内容及び広聴・広報活動に対する意見や要望（自由意見）

20歳代からの意見・要望

◆2年後（大学卒業）の就職先を地元の企業にするかを考えています。※富良野市の企業等の正確な情報等が配信されると参考になります。※富良野市外（就職・学生等々）への配信も可能であれば、してもらいたい。特に大学4年生にとっては必要。

※結果的に富良野市の人口減少対策にも繋がります。特に間接的に呼びかけるより、直接本人へのメッセージを伝えたほうがより効果的であり、個々の判断が極めて重要です。（男性）

◆今のところは、特に思い浮かばないので、意見や要望は無いです。（男性）

◆小・中・高生などの少年団、部活動の活躍などを載せてほしい。小学生～老人まで読める内容・量・質。（男性）

30歳代からの意見・要望

◆子供が保育所に通っているので、各種制度などくわしく、これからもわかりやすく掲載してほしい！（男性）

◆生活に必要な情報を得ることができて良いと思います。（女性）

◆多くの人が読んでいると思いますので、これからも有意義な広報をお願いします。大事な情報元です！他地域の人にも胸張れる広報であってほしい。（男性）

40歳代からの意見・要望

◆毎月、記事を集め、誤字のチェックなど大変かと思いますが、毎月楽しみに読ませていただいています。世の中の流れとして紙の媒体が少なくなっています。しかし、紙にはいつでも手軽に手に取って読めるという良さもあります。今後の活動も応援しています。（男性）

◆町内会に入らないと広報ふらのが届かない。図書館や市役所に行けばもらえる、というのが市役所の人間が言う意見だと思いますが、それでは市役所で働いている意味がありますか？市民全員にがんばってるねと声をかけられる人になって下さい。そうしないと富良野市がなくなります。観光客や観光の仕事で来ている人にも広報ふらのを見てもらい、富良野に住んでみたいと言う人が増える広報活動した方が良い。（男性）

◆街を盛上げる話題を！　スキー・ラグビー・野球（男性）

◆見やすくわかりやすい内容だと感じています。特に不満はありません。（女性）

◆上富良野から占冠村までの広域に関することをもう少し増やしてほしい。（男性）

◆この設問の4❷ですが、今のだと2と4、1と5は同じことを言っていると思います。アンケートのとり方をもう少し考えていただきたい。（女性）

◆もっと若者が住みやすい町になるように、おもしろい記事をどんどん載せて下さい。婚活の場が少ないので、もっと広報を活用しましょう。（男性）

◆この地域に住む子供達（幼・小・中・高）は、どんな風に感じて生活しているのか知っていますか？どんな富良野に住みたいのか知っていますか？私は知りたいと思っています。私達、大人だけの感覚ではなく、もっと若い方達も参加し作る広報も見てみたいものです。「じいじ」も「ばあば」も楽しめると思います。（女性）

◆富良野市に引越してきて6年です。住んでみて感じた事は市民よりも外の人間の方が富良野のことを知っているという事。もっと地域の店、案内、情報があると住みやすいまちになると思います。住吉町、幸町など「町」ごとの情報や特集があるといいですね。実際、町名が多すぎて、どこが何町なのかさっぱりわかりません…。（女性）

◆これからも「旬」な情報などを楽しみにしております。移住者（移住したばかりの人）に向けたプチ情報などもあるとうれしいです。（男性）

◆子供達の活躍をもっと掲載すべき。市議会、役所の人がどれだけ富良野のために働いているのか毎月掲載！部署毎でも良い。（男性）

◆これからも市民にわかりやすく身近な話題を提供し、広報ふらのが多くの市民に読まれるようにして頂きたい。（男性）

◆ペット紹介来て欲しい。（女性）

50歳代からの意見・要望

◆防災に関する予備知識、心構え、などのコーナーを設けると良いと思う。いざという時の為になるのではないか。（女性）

◆カラーにしてほしい。写真を増やしてほしい。観光客の動向や意見を聞いてみたい（海外含む）。ゴミの捨て方、困った事などを写真や図解にして分かりやすく載せてほしい。市役所ももっとわかりやすく。（女性）

◆全体的にメリハリがなくインパクトに欠ける。募集、注目記事の項目にマークをつけるとか、色づけするとかわかり易さがほしい。（女性）
◆外国資本による土地取得状況。1次産業（農業・林業）に関するトピックス。（男性）
◆新聞の上川版にあげられるような催し物の開催日程等が事前にわかると参加できると思う。市内の病院の紹介（受付時間・診療項目等）の様なコーナーが欲しい。次々と新しい個人病院が出来るが情報が少なすぎる。（女性）
◆いつもありがとうございます。楽しく拝見させて頂いています。（女性）
◆市の職員が自らの考えと判断で行動できる総務、広報課であってほしい。（男性）
◆住みやすい街「ふらの」をアピールする企画。（男性）
◆今後も継続希望します。（男性）
◆高齢化に伴う不安を少しでも少なくするために、介護やそのためのいろいろな方法や事例、Q&Aなどの相談を具体的にリアルに紹介してほしい。（女性）
◆時々、他の町の広報紙を読む機会がありますが（中富良野や旭川など）、人口から考えると富良野の広報紙はちょうどよい紙面だと思っています。いつも気になるのはペットの紹介です。これは必要でしょうか。犬が終ろしたら猫ですか？何でもありになりませんか？もう少し実になる内容を考えていただきたいと思っています。（女性）
◆あまり形式ばらず、子供にも読めるような内容と、楽しさがあればよいのでは？（女性）
◆これまで通りがんばって下さい。（男性）
◆いつも同じ内容。用紙をミニ新聞紙のように出来ないのか。お店（食事&美容室）等、色々な情報が知りたいです。読んで楽しいと思ったことが一度もなかった。今までの形（用紙）からガラっと変えてほしい。ちょっと読んでホホエムような内容。季節感のある中身。頑張って下さい。楽しみにしてます。（女性）
◆今まで広報ふらのを読ませて頂きましたが、町内会で回す手間や紙や印刷代の事を考えましたら、そろそろインターネットのみの配信で良いのではないかと思います。（女性）
◆簡単に情報が得られ、読み良い量です。（女性）
◆少人数で広範多岐にわたる広報誌の編集、大変とは思いますが、一人でも多くの市民が興味をもって読むことのできる広報誌作り、頑張って下さい。（男性）

60歳代からの意見・要望

◆特になしですが、手にとる時期が遅めなので行事等の案内とか、すでに終わっている事が多いです。（女性）
◆市役所で入手できる時はもらっているが、常にあるとは限らない。以前は届けられたため読んでいたが、高級紙を使っておりコストが心配だった。（女性）
◆特にありません。経費等いろいろとかかっていると思います。節税を心がけながら作成を願います。ご苦労に感謝します。（女性）
◆年寄が多くなってくると、ホームページなどのパソコンは見ないと思う。広報紙の活動が必要と思います。（女性）
◆ゴミ分別をもっとたくさん載せて。お金を出してゴミ袋を購入しているのだから、プラスチックのゴミの事とかもっと詳しく掲載して欲しい。町内で一度だけの説明では不充分です。（男性）
◆お仕事御苦労様です。私は広報ふらのから市政の情報を得ていますので…他の媒体からの情報はなかなか活用できずにいます。これからも広報ふらのよろしくお願します。（女性）
◆❶紙面の区分の明確化。（例）マイボディにて年金（国民）の説明はいかがかな？
❷「くらしのカレンダー」を「広報ふらの」に組み入れてはいかが。経費削減。
❸全体的に紙面を埋めるのではなく、整理をしての紙面づくりはいかがでしょうか。（男性）
◆記事の内容について、事業の内容を説明する根拠となるものが不足していると思います。例えば、町（街中）の貸家アパートの補助に関する記事など、なぜ？と思いました。どうしてここだけ？人を集める必要が、の理由が示されていない点です（それ以外の地区で経営している業者（大家さん）からの不満はなかったのでしょうか？）。（女性）
◆各町内会活動の内容記載などです。（不明）
◆情報収集御苦労様です。作って見てもらう事が大事だと思います。その都度、試行しながら頑張って作って下さい。（男性）
◆現在の形で良いのではないでしょうか。問題なく読んでおります。（不明）
◆この頃の市から来る文化祭のプログラムは印字が薄く、年寄には見えづらいです。作り方も老年者には見づらい作りです。昔の作り方の方が良かった。（男性）
◆世はSNSの時代ですが、高齢者にとっては依然アナログの情報が身近で使いやすいという人がほとんどだと思います。その意味で広報ふらのが果たすべき役割は大きい。記事内容、レイアウト、写真など、さらに工夫することで、より親しみやすく頼りになる広報誌へと進化するよう希望します。（男性）

◆富良野での出来事などが載っているので、また新聞の中に富良野の事が載っているのもいいですね。私も老人の部類なので高齢化のために施設などの情報等々や、介護に関する事を少し載せてくれるとありがたいです。母が102歳、東京にいます。今年は向こうから富良野に連れてきます。要介護4のあたりなので、その時は相談にのって下さいね。（女性）

◆広報紙の表紙の色（コントラスト）を薄くしては？（男性）

◆広報は私が見ていない時も、90歳になる姑がすみずみまで読んで聞かせてくれます。広報のおかげで市内の出来事、行事を知る事が出来ます。今後も宜しくお願いします。（女性）

◆くらしの情報、ごみQ&Aなどにもっとスペースを取り、今以上にのせて欲しい。ごみの説明会に来る方が限られていて不満です。これからも広報ふらのは大切な情報手段だと思っています。パソコンばかり頼っていたり、ホームページとかすぐ言いますが、パソコンのない家庭も沢山あると言う前提で考えていただきたい。高齢の一人暮らしの方も多くなります。「広報ふらの」に期待しています。（女性）

◆国民年金の金額を上げてほしい。今でも赤字だから、考えてほしいです。（男性）

◆医療関係・福祉関係の情報。どの様に充実して居るか、改善して来ているか、旭川まで行かなくて良い様に。（女性）

◆癒しの輪・ペットの紹介はくだらない。図書館情報（新しい本ばかりでなく）がもっとあってもよい。短歌・俳句は楽しみにしているが、中々佳作がない。力量アップをエール！（女性）

◆これからも、貴重な情報提供をお願いします。（男性）

70歳以上からの意見・要望

◆毎月の広報ふらのありがとうございます。よろしくお願い致します。（女性）

◆日々大変だと思いますが頑張って下さい！母親宛でしたので代筆しました。（80歳以上の認知のため）（女性）

◆お願い事　（マナーの悪い人は回覧板を回しても読まないのでしょうね。）

❶ネコを外へ出すのをやめてほしい。フンで困っています。夏・冬問わず玄関先にしてあります。

❷市道のはずが我がもの顔で車を停めています。買い物にどうしても通ります。そこを歩いてる時、クラクションを鳴らされました。除雪車が来れば隣りが迷惑です。（女性）

◆情報量として月2回の発行は最良だと思います。地域の名前の由来、開拓の歴史、地域の宝（大切にしたいもの、残したいもの）の発掘など、富良野の歴史を知りたい。地域で活躍している人の紹介（団体・グループ等も）。（女性）

◆更に一歩、踏み込んだ調査情報が欲しい。（女性）

◆英語、難しい文章は出来る限り使用しない。マンガ等で表現することも必要と思う。市内も高齢者が増えているのでその点を考えて。（女性）

◆イベントや行事など行ってみたいと思っても市内ではほとんどなく、車がないので行く事ができないので何もやっていません。仕事をしている時は（69歳までは）、何かと機会もあり友達もいましたが辞めてから機会もなく、東京から移住してきたので富良野の友達もなく近所付き合いもしていません。（引越して間もなく隣の人に猫の事でいやがらせをされ、保健所の方へ相談へ行った事もあります。（女性）

◆福祉に関する事をもう少し詳しく載せてほしい。（女性）

◆今まで通りで良いと思います。（男性）

◆年何回か4ページ程度の「広報ふらの」が発刊されるが、毎月20ページ程度の掲載内容をお願い致します。（男性）

◆今まで通りで良いかと思います。でも発送が遅くなったり（今は無くなったですね）、町内の人が配るのが遅くなると大変こまる事がある（娘の所でも、いつも遅いからと私の家で見て行きます）。（女性）

◆東山に住んでいます。冬に体を動かす所がなくて困っています。バスに乗らずに東山で何とかしてほしいです。（女性）

◆93歳ですので、毎日寝てばかりの生活で、もう何も関心ありません。（女性）

◆毎月ありがとうございます。楽しみにしております。（女性）

◆観光客、移住者はもちろんですが、市民の活動をもう少し知りたい！

◆私は老人ホームに入っています。「広報ふらの」を見る事はありません。無作為とはいえ、もう少し人選を考えてもいいのじゃありませんか？（女性）

◆福祉関係（介護）の情報を詳しくのせて欲しい。病院で中富良野町の広報を見ましたが、とてもわかりやすく親しみを感じる内容で、楽しく読めました。（女性）

◆市内の会（子供会、老人会、趣味の会等々）の紹介、活動内容の紹介をしていただきたいです。（女性）

◆高齢者の事や障害者の情報も色々載せてほしい。例えば、身体障害の人になどにはどのような情報があるのか…など。高齢者には何か良い方法でお話する機会がほしい。歩く事も無理で家の中にばかりいる人がたくさんいると思います。月に1回でも人とお話する事が出来たら、気持ちもすごく楽になると思います。（女性）

◆80歳過ぎているのでなるべく行事に参加、いきいきサロン、ふまねっと、フロアーカーリング等に参加して、皆さんと逢って会話等をして、笑って楽しく人生を過ごして自分の健康を守っていきたいと思います。何か楽しい事が有ればと思っています。（女性）

◆地域の活動やサークル活動、趣味等の掲載基準が明確化されていないように思います。公・私、団体・個人など、どのような内容・情報を記事に取り上げられるのか。問８の❶❹❺部分。（女性）

◆広報作りは大変だと思います。市民の為に良いニュースを作る様にがんばって下さい。時折、広報が届いていない時が有る。（女性）

◆月に2回の広報を楽しみにしております。市の情報がよくわかるので、今後もよろしくお願い致します。ありがとうございます。（女性）

◆イベントの情報、もう少し早く知らせてほしい。（軒数が多く、来る時に終わっている物がある）回し方も悪いのでしょうが…。（女性）

◆年に6回か4回の発行で良いと思う。（男性）

◆エゾシカが増加しています。富良野ではどう考えているのか？我家の畑で2～3年前射殺されたこともあり、とても、朝・夕方の畑へ出ることを心配しています。食肉の利用など、出来るものなら市民として有効利用したいと思っています。（女性）

◆市民の意見の返答があまりにも儀礼的と思っています。お役所言葉でなくもう少し個人の人の人間性を感じるような表現にして頂ければ、市民の皆さんはもっとたくさんの意見が出ると思います。観光中心の街づくりが目立ちます。先ず市民が住み良い街をつくることが出来れば、自然に人は集まってくれると思うのです。市民との街づくりで保育所のことであれだけの意見・署名を集めて提出しても市民の意見は聴いてもらえなかった時、市民の声が届かないことがわかり、あまり意見をいうことに意味が無いとがっかりしました。（女性）

◆ラジオふらのは、どのようにすれば聴けるのですか？なかなか市役所に電話をかける勇気がない。そっけなく扱われます。堤防や歩道、キツネと犬のウンチで散歩するのに迷惑です。年を取ると出かけるのがたいぎです。だから新聞や広報をくまなく読みます。リサイクル掲示板を見、我が家に有る有ると思いながら届けられなく、捨てもせず家の中をちらかして置いて有る。又、医療なども保健所から借りる車も出来るもの、ただ読んでほおりっぱなし。昔は保健婦さんが高齢の家を訪ねて話を聞いてくれたのですが、今は自分で働かないと物事はカッドウシナイ。私達老人は、交通安全の人達がつけている腕章の半分位の反射紙があったらうれしいです。（女性）